

継

菊池コレクション

ぐ

今泉今右衛門
酒井田柿右衛門
三輪休雪
樂吉左衛門

2020年7月1日(水) - 11月29日(日)

休館日 = 毎週月曜日(ただし8月10日、9月21日、11月23日は開館)、8月11日(水)、9月23日(水)、11月24日(水)

開館時間 = 午前11時から午後6時まで(入館は午後5時30分まで)

観覧料 = 一般1,100円/大学生800円/小中高生500円

主催 = 公益財団法人菊池美術財団、日本経済新聞社

協賛 = 京葉ガス株式会社

The Kikuchi Collection

Succession

Imaizumi Imaemon

Sakaida Kakiemon

Miwa Kyusetsu

Raku Kichizaemon

1 July - 29 November 2020

Day closed: Monday (except 10 Aug., 21 Sept. and 23 Nov.), 11 Aug., 23 Sept. and 24 Nov.

Hours: 11:00-18:00 (Last admission 17:30)

Admission: Adult 1,100yen, University Students 800yen, Students 500yen

Organized by: Kikuchi Foundation and Nikkei Inc.

Supported by: Keiyo Gas Co., Ltd.

菊池寛実記念 智美術館

Musée Como



出品作家

- 十二代今泉今右衛門 1897-1975
十三代今泉今右衛門 1926-2001
十四代今泉今右衛門 1962-
十三代酒井田柿右衛門 1906-1982
十四代酒井田柿右衛門 1934-2013
十五代酒井田柿右衛門 1968-
三輪龍氣生 [十二代三輪休雪] 1940-
樂直入 [十五代樂吉左衛門] 1949-

五十音順

本展は、継承するやきものに焦点を当てた展覧会です。

2019年に、京都と萩の伝統ある陶家で改名と襲名が行われました。京都では十五代樂吉左衛門(1949-)が樂直入(じききりゅう)に改名し、長男の篤人(あつひと)が十六代を襲名しています。萩では十二代三輪休雪(きゅうせつ) (1940-)が三輪龍氣生(りゅうきせい)に改名し、弟の和彦(わひこ)が十三代を襲名しました。樂家は桃山時代に長次郎が千利休の思想のもと樂茶碗を創始して以来、約450年にわたって一子相伝で技法を伝え、樂茶碗を現代に継承させてきました。一方、三輪家は長州藩の御用窯として江戸時代前期から続いてきた萩焼の名門陶家で、歴代、休雪の名前を継承し、萩焼の技法を伝えています。

有田では代表的な窯元として十四代今泉今右衛門(1962-)と十五代酒井田柿右衛門(1968-)が伝統の色絵磁器を継いでいます。今泉家は、佐賀・鍋島藩の藩窯で作られた色絵磁器「色鍋島」において、代々赤絵師を務めました。廃藩後に素地作りから焼成まで一貫した色絵磁器の生産に取り組み、今右衛門として現在まで色鍋島を受け継ぎます。酒井田家は日本で初めて磁器の上絵付に成功したと伝えられ、江戸時代前期から有田を代表する色絵磁器の窯元として活動してきました。濁手と呼ばれる乳白色の白磁胎に余白を大きく残して描かれる左右非対称の色絵を特徴とします。

本展では今泉今右衛門、酒井田柿右衛門、三輪龍氣生、樂直入の作品を、菊池コレクションを中心に展示し、継承するやきものに表す制作者の挑戦と創意のかたちを紹介いたします。また、十五代樂吉左衛門の初期を代表する個展「天間」に出品された作品20点余りを、菊池コレクションから一堂に展示いたします。(会期中に一部展示替えあり)



1



2



3



4

関連行事

当初予定しておりました関連行事はすべて中止といたします。ただし、下記特別ギャラリートークおよび学芸員のギャラリートークにつきましては、新型コロナウイルス感染症の取束状況によっては日程を再度設定し、開催を検討いたします。開催の際は、詳細を随時当館のホームページでお知らせいたします。

●特別ギャラリートーク

担当学芸員が各制作を解説します。
いずれも会期中の土曜日15時より当館B1展示室にて。要観覧券/開催日未定
「色鍋島 — 今泉今右衛門の仕事」
「酒井田柿右衛門の色絵磁器」
「三輪龍氣生(十二代三輪休雪) — 萩焼と創造」
「天間 — 樂直入(十五代樂吉左衛門)」

●学芸員によるギャラリー・トーク

展覧会全体のギャラリートークです。
会期中の土曜日14時より。要観覧券/開催日未定

新型コロナウイルス感染拡大防止対策について

【ご来館のお客様へお願い】

- ①発熱や風邪の症状のある方は、ご来館をお控えください。
- ②マスクの着用をお願い致します。
- ③手指の消毒、手洗いに協力ください。
- ④館内では他のお客様と間隔をあけて(2メートル程度)ご鑑賞ください。
また、展示室内での会話や長時間の滞在はお控えください。
- ⑤混雑時には、ご入場を制限させていただく場合もございます。予めご了承ください。

【当館の取り組みについて】

- ①入口に手指消毒用のアルコールを設置しております。
- ②受付カウンターにはアクリル板を設置し、飛沫感染防止を図っております。
- ③スタッフはマスクおよびフェイスガードを着用する場合がございます。
- ④多くのお客様が手を触れる箇所の消毒を強化しております。

表面＝樂直入「焼貫黒樂茶碗 華筵」1989年「天間」より 菊池コレクション

1. 十三代酒井田柿右衛門「濁手葉花文鉢」1975年頃 菊池寛実記念 智美術館蔵
2. 十三代今泉今右衛門「鍋島薄墨露草大鉢」1981年 菊池コレクション
3. 樂直入「焼貫筒茶碗 崩」1983年 菊池コレクション
4. 三輪龍氣生「祈り」2015年 菊池寛実記念 智美術館蔵

レポート割引

会期中2回目以降のご鑑賞の方は半券のご提示で入館料を300円割引いたします。チケット購入時に半券をご提示ください。 ※割引の併用はできません。

次回展のご案内

志野、瀬戸黒、黄瀬戸 鈴木藏の作陶(仮称)12月12日④～2021年3月21日④

交通

- 日比谷線「神谷町駅」出口4bより徒歩6分
- 南北線「六本木一丁目駅」改札口より徒歩8分
- 銀座線・南北線「溜池山王駅」出口13より徒歩8分
- 銀座線「虎ノ門駅」出口3より徒歩10分
- ※日比谷線「虎ノ門ヒルズ駅」6月6日開業

公益財団法人菊池美術財団 菊池寛実記念 智美術館

105-0001
東京都港区虎ノ門4-1-35
4-1-35, Toranomon
Minato-ku, Tokyo
Tel. 03-5733-5131
www.musec-tomo.or.jp

